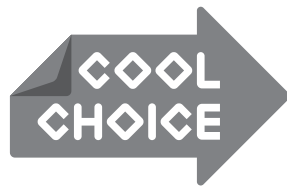


エコの すすめ



▶COOL CHOICE(クールチョイス)とは地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを選ぶ『かしこい選択』をしていこうという国民運動です。



第31回「星空の街・あおぞらの街」全国大会in弟子屈町を開催

「星空の街・あおぞらの街」全国大会は、大気環境の保全と、ふるさとの環境を生かした地域おこしを推進するために開催されます。この大会は、平成元年から毎年全国各地で行われており、8月3日に当町で開催されることになりました。この大会では大気環境保全への啓発・普及などにおいて優れた活動を行った団体と個人に対して環境大臣賞などの授与が行われ、大会を記念した講演や星空観察会などが行われます。

- ▶開催日/8月3日(土)~4日(日)
- ▶開催場所/釧路圏摩周観光文化センター

大会の開催に向けイベントを実施しています!

【第10回弟子屈フォトコンテスト × 第31回「星空の街・あおぞらの街」全国大会 in 弟子屈町】

- ▶主催/ (一社) 摩周湖観光協会 ▶共催 「星空の街・あおぞらの街」 全国協議会
- ▶募集部門/ 星空の風景部門・青空の風景部門・自由部門
- ▶各賞/ 最優秀賞1点 (10万円相当+副賞) 優秀賞3点 (2万円相当+副賞) その他副賞も多数用意しています
- ▶募集期間/ 3月31日(日)まで ※フォトコンテストの詳細は、弟子屈ナビ www.masyuko.or.jp をご覧ください。

【大会テーマを募集しています】

弟子屈町の空をアピールできるようなテーマや標語を募集しています。詳しくは折り込みチラシをご覧ください。

問い合わせ先/ 役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」を紹介しています。

2月18日現在、「空き家バンク」で募集している空き家物件は9件(賃貸1件・売買8件)。今月は「登録番号47物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録8人、団体登録8団体。今月は、個人登録番号1「炭田晃希さん」を紹介します。

それぞれの詳しい内容は、町公式ウェブサイトに掲載されています。ご覧いただき、ぜひ、ご活用ください。

▶空き家バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/20akiya/bukken.html>

▶人財バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/35jinzai/index.html>

空き家バンク



人財バンク



- ▶場所/ 中央1丁目116番地
- ▶建物/ 木造2階建て 6LDK
- ▶建築年/ 1981(昭和56)年
- ▶価格/ 月額60,000円(賃貸)



空き家バンク
登録番号47

- ▶氏名/ 炭田 晃希(すみた こうき)さん
- ▶分野/ まちづくり活動・イベントのお手伝い・エコツーリズムガイド
- ▶PR/ 和歌山大学観光学部を卒業。2015年6月より地域おこし協力隊として活動しました。任期終了後、町内の旅行会社に勤務しています。まちづくり、観光、移住などお気軽にご相談ください。



人財バンク
個人登録番号1

問い合わせ先/ 空き家バンク/ 役場まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)
人財バンク/ 教育委員会社会教育課社会教育係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 8 (課直通)

てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想

未来につなぐ
持続可能な
町のあり方とは

全体構想通信
Vol.11

2年近くにわたり、弟子屈町のエコツーリズムについてお届けしてきました通信も、今回が最終回となりました。近年、SDGs(持続可能な開発目標)に代表されるように、あちこちで「持続可能」という言葉を耳にします。現在の大量生産・大量消費の時代はいつか終わりを迎えることでしょうか。今ある豊かな自然環境、住み心地、昔から続いてきた文化などを次の世代にもつなげていくためには、暮らし方や考え方、旅のスタイルにも少しずつの変革が必要なのです。弟子屈町でも推進している「エコツーリズム」とは、「地域ならではの特色」を活かした観光を、環境保全や地域振興につなげていく持続可能な仕組みのこと。旅行者が、弟子屈らしい自然環境や歴史、文化などを体験しながら学ぶ「エコツアー」に参加することで、地域資源を尊重し、守っていくことにつながるから、「環境と経済の好循環」が期待されています。エコツーリズムを推進するた



め、の指針を「全体構想」と呼び、地域として全体構想を定めて国の認定を受けると、全体構想認定地域となることができます。弟子屈町は、2016年に北海道では初めての認定地域となりました。この仕組みを活用して、新しいエコツアーを開発したり、地域としてさまざまな取り組みを進めていくための足掛かりを整ったのは、弟子屈にとって大きな推進力となりました。しかし本当に大切なことは、この地に住む私たち住民一人ひとりが地域を愛し、日々の暮らしを豊かにすること。ここに住み続けられるように、美しい森や湖、豊かな水、農産物、歴史など、たくさん地域の「宝」を、これからもしっかりと守り、活用していくことが、未来につなげる「持続可能」な町のあり方なのではないかと、私たちは考えています。



弟子屈町の豊かな自然を、次の世代にも継承していくために

問い合わせ先

てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光工商課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)

合併処理浄化槽設置整備事業

合併処理浄化槽設置のための補助を行います

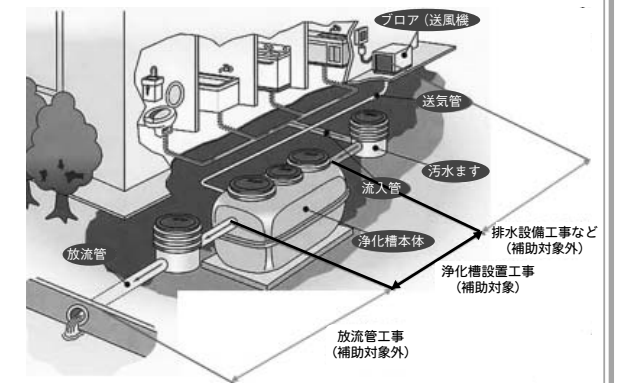
町では、河川・湖・海などの水質保全や衛生的な生活環境の向上を図るため、平成31年度より公共下水道の予定がない区域で合併浄化槽を設置する方を対象に、設置費用の一部に補助金の交付を行います。

▶補助金の対象は?

- 町が定めた弟子屈町公共下水道事業計画区域を除く地域であること
- 自らが居住または居住しようとしている専用住宅、併用住宅、その他店舗、事業所などで処理対象人員が50人槽以下の浄化槽であること
- 町内に住所を有していて、町税などを滞納していないこと
- 浄化槽工事業の登録または届出をしている町内の排水設備指定工事店が施工するもの

※補助金の対象となるのは、浄化槽本体に係る工事費用のみで、トイレ・屋内外の排水設備工事、放流管工事などについては、本補助制度の対象経費には含まれません。

※詳しい制度内容(補助金上限額・申請手続き・指定工事店など)については、広報てしかが4月号でお知らせします。



問い合わせ先/ 役場水道課設計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 2 (課直通)